

平成 30 年度 市民提案型地域づくり事業支援補助金 募 集 要 項

一緒にはじめよう私たちのまちづくり

あなたの活動応援します

曾於市は、「豊かな自然の中で生命の鼓動を感じるまち」の将来像を見据えたまちづくりのため様々な取り組みをしています。

この補助金は、私たちが元気で・いきいきとした生活を営む地域づくりのために、曾於市の財産である豊かな自然・素晴らしい環境を認識し、市民自らが企画提案し、実施する協働のまちづくり活動を支援するためのものです。

お問い合わせ
曾於市役所 施策推進室
地域協働・行政改革推進係

- ☐ 899-8692
鹿児島県曾於市末吉町二之方 1 9 8 0 番地
- ☐ Tel 0986-76-8801 (直通) Fax 0986-76-1122

1 趣旨

この補助金は、曾於市の財産である豊かな自然・素晴らしい環境を認識し、この中に住む地域住民が元気で、いきいきとした生活を営む地域づくりのために、市民自らの企画提案による、協働のまちづくり活動や公益性の高い事業を実施する際に必要とする経費の一部を補助するものです。

2 補助対象事業

補助金の対象となる事業（活動）は、次の要件が満たされる事業です。

- (1) 市内で実施される事業であること。
- (2) 市民の利益につながる事業であること。
- (3) 公益上の必要性がある事業であること。
- (4) 共生・協働のまちづくりの視点から必要と認められる事業であること。

完全なボランティア活動ではなく、次年度以降の活動資金等の収益のある事業であっても認められます（営利目的は不可）。活動の開始にあたっての足がかりと考えて下さい。

体験農業、後継者育成支援、食育教室、婚活支援活動、曾於市 PR 活動、空き家・閉校・荒地利用などのアイデアや企画を実現させてみましょう。

まずはお問い合わせください。

3 補助対象団体の要件

補助対象となる団体は、次に掲げる要件を満たす団体とし、法人、NPO法人、自治公民館、任意団体、グループ等の形は問いません。

- (1) 3人以上で組織されていること。
- (2) 事務所が市内にあり、代表者が市内在住であること。
- (3) 代表者が明らかであり、当該団体の設置の趣旨及び活動が明確であり、予算、決算等の会計処理が明確であること。
- (4) 事業の企画立案実績報告まで自ら行うことができること。

4 補助対象外

申請する団体や事業（活動）が、以下に該当する場合は、補助対象外とします。

- (1) 特定の個人、団体が営利を目的とする事業及び団体
- (2) 宗教上の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を強化育成することを目的とする団体
- (3) 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする団体
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又はその構成員（暴力団の構成団体の構成員又はその構成員でなくなった日から5年を経過しない者を含む。）の統制下にある団体
- (5) 主として営利その他の私的な利益を目的とする事業
- (6) 宗教的活動又は政治的活動を主たる目的とする事業

- (7) 売名を目的とする事業
- (8) 申請を行った年度内に事業が完了しないおそれがある事業
- (9) この補助金以外の補助等を受けている事業
- (10) その他市長が適当でないと認める事業

5 補助金の額及び補助対象経費等

補助金の額は、次のとおりとします。また、補助金の額に 1,000 円未満の端数が生じたときは、その端数の額を切り捨てた額が補助金の額となります。

(補助金の額等)

事業区分	補助率及び限度額	対 象
テーマ自由型	補助対象経費の 90% 限度額 20 万円	新規事業 申請回数 1 回目
	補助対象経費の 75% 限度額 15 万円	継続事業 申請回数 2 回目
	補助対象経費の 50% 限度額 10 万円	継続事業 申請回数 3 回目

(対象経費及び対象外となる経費)

補助対象経費			補助対象外経費		
1	謝金	講師，出演者等への謝礼金等	1	交際費	寄付，他団体等との交流費用，お土産代
2	旅費	講師，出演者及びスタッフ等の活動場所までの交通費や宿泊費の実費等	2	慶弔費	団体構成員，構成員以外を問わない
3	印刷製本費	チラシ・ポスターなどの作製費等	3	懇親会費	団体構成員で行う懇親会費用
4	消耗品費	文具・用紙代・材料代	4	積立金	積立金
5	通信運搬費	郵送料（切手代等），宅配料等	5	他の団体への負担金及び補助金並びに予備費	会費や他団体への補助及び予備費
6	使用料及び賃借料	機器類の借り上げ（レンタル料），イベントなどの会場借り上げ料等	6	団体の経常的な管理運営経費	事務所の賃借料及び光熱費
7	その他必要な経費	事業執行上必要と認められる経費（※注）	7	飲食費	弁当代，食事代（会議用の茶菓子，お茶等は可）（※注）

※注 飲食費については原則認めないこととしますが，会議用のお茶菓子及びお茶代は対象経費と見なします。飲食費に限らず，必要経費については各事業の内容で判断しますので，事業計画の相談時にお問い合わせ下さい。

6 補助金の交付申請

平成 30 年度の事業計画の受付の時期等は次のとおりです。

【募集期間等】

- (1) 受付期間：平成 30 年 2 月 9 日（金）～平成 30 年 3 月 23 日（金）平日のみ
 - (2) 受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時
 - (3) 受付場所：曾於市役所総務課（本庁 2 階①番窓口）
 - (4) 提出書類：次の書類を提出してください。
 - ① 曾於市市民提案型地域づくり事業計画書（様式第 1 号）
 - ② 事業計画書（様式その 1）
 - ③ 収支予算書（様式その 2）
 - ④ 団体の概要・活動実績調書（様式その 3）
 - ⑤ その他市長が必要と認める書類
- 団体の規約（ある場合のみ），団体名簿，事業説明資料

7 事業採択決定方法

事業計画書等の提出された書類について、審査会が審査を行います。書類審査及びプレゼンテーションによる審査を行います。平成 30 年度募集の審査会の開催は、4 月を予定しています。

新規事業の採用数は、3 団体を予定しております。採用予定数に達しなかった場合は、第 2 回目の募集を行います。

審査会は、審査した各事業の評価結果について、市長に答申し、市長が決定します。採択決定を受けた事業は補助金交付申請をしてください。補助金交付については、市長が決定します。審査結果及び補助金交付決定については、各申請者あてに通知します。

8 審査会

審査会（曾於市市民提案型地域づくり事業支援補助金審査会）は、会長及び委員の 8 人以内です。委員は、共生・協働の地域社会づくりに携わる方の中から、市長が委嘱した方です。

9 審査基準（以下の基準により採点表を用いて審査を行います。）

(1) 具体性、確実性について

- ・事業の内容や目的に具体性があり、計画通りの実施が可能か。

(2) 公益性について

- ・公益性の高い事業内容となっているか。

(3) 主体性について

- ・補助の対象団体が主体的に取り組む内容となっているか。

(4) 共生・協働性について

- ・市民団体が取り組むことにより効果が上がる事業となっているか。

(5) 継続性・自立性について

- ・事業効果が一過性でなく、事業終了後も補助金に頼らず、団体による継続的な事業実施ができるか。また、その熱意が感じられるか。

(6) 連携性、発展性について

- ・今後、ボランティアグループ、地域づくり団体、NPO 法人等との連携や地域全体で取り組める内容となっているか。また、市民への波及効果が期待できる事業内容となっているか。

(7) 収支予算の妥当性について

- ・収入及び対象経費の積算は事業内容に対して妥当で、団体の運営経費が含まれていないか。

(8) プレゼンテーション審査

- ・事業内容を熟知し、事業に情熱を感じているか。

10 採択決定通知及び事業開始

事業採択の決定をしたときは、「曾於市市民提案型地域づくり事業審査結果通知書（様式第2号）」により、採択・不採択の理由を添えて各応募者に通知します。また、応募者は、市に対し決定理由についての説明を求めることができます。

採択決定の後、補助金交付申請をした事業については、「曾於市市民提案型地域づくり事業支援補助金交付決定通知書（様式第4号）」により交付決定通知をしますので、交付決定後に事業を開始して下さい。

11 補助対象事業の変更等

採用決定となった事業を変更したり、中止したり、又は廃止しようとするときは、事前に「曾於市市民提案型地域づくり事業（変更・中止・廃止）承認申請書（様式第5号）」を提出し、あらかじめ市長の承認を得てください。ただし、軽微な変更については、変更等の承認申請の必要はありません。まずは相談して下さい。

また、市は、補助対象事業の変更等の承認申請を受理したときは、その内容を審査し、「曾於市市民提案型地域づくり事業（変更・中止・廃止）承認・不承認通知書（様式第6号）」により、承認か不承認かの旨を補助対象者に通知します。

12 補助金交付決定の取消し

補助対象者が次の各号のいずれかに該当するときは、第13条の規定による交付決定の全部又は一部を取り消すことになります。

- (1) 偽りその他不当な手段により補助金の交付を受けたとき。
- (2) 補助金を補助対象事業以外の用途に使用したとき。
- (3) その他この規則の規定に違反したとき。

13 実績報告

補助対象者は、補助対象事業が完了したときは、事業完了日の翌日から起算して30日以内又は同年度3月31日のいずれか早い日までに、事業実施の実績報告をしてください。実績報告の際は、次の書類を提出して下さい。

- (1) 曾於市市民提案型地域づくり事業実績報告書（様式第7号）
- (2) 補助対象事業の収支精算書（様式その4）
- (3) 補助対象事業の自己評価書（様式その5）
- (4) その他市長が必要と認める書類

事業実施状況写真、通帳、帳簿、領収書綴りほか

14 補助金の額の確定

市は、事業完了後、補助対象事業の実績報告書により、実施内容及び対象経費の執行金額を確認したうえで、補助金の交付額を確定し、「曾於市市民提案型地域づくり事業支援補助金確定通知書（様式第8号）」により、補助金の交付額の確定額を当該補助対象者に通知し

ます。補助金の額は、先に述べた「5 補助金の額及び補助対象経費等」を参照して下さい（1,000 円未満切り捨て）。補助対象経費の実績が当初予定に達しなかったり、対象外となる経費を実績に計上したりした場合など、交付決定額と交付確定額とに差額が生じてしまうことがありますので、精算前に確認してください。

15 補助金の交付及び概算交付

補助金の交付方法は、事業完了後の通常払い（補助金交付額の確定通知を受けた後）と事業途中の概算払い（補助金交付決定通知を受けた後）の2通りで、協議により決定します。

（通常払い）

事業完了後に補助金交付を受けたい場合は、補助対象者は、補助金確定通知書を受領後、補助金確定額の交付請求をするため「曾於市市民提案型地域づくり事業支援補助金交付請求書（様式第9号）」を市に提出してください。1回払いで口座振り込みとなります。

（概算払い）

補助金交付決定後、事業途中で補助金の全部又は一部を概算で交付することができます。概算払いを交付請求できる額は事業内容等を勘案し決定しますので、相談してください。補助金の概算交付を受けようとするときは、「曾於市市民提案型地域づくり事業支援補助金概算払申請書（様式第10号）」及び「曾於市市民提案型地域づくり事業支援補助金概算交付請求書」を市に提出してください。ただし、補助金の概算交付を受けた補助対象者は、補助金確定通知書を受領した日から10日以内に、必ず、概算交付に係る補助金の精算をする必要があります。受領額と確定額とに差額があれば、補助金を返納することになります。

16 事業実施にあたっての注意

事業の実施にあたっては、以下のことについて注意して下さい。

- (1) 補助金交付決定後に事業を開始して下さい。（決定以前の支出額は対象になりません。）
- (2) 補助対象事業となった場合は、その事業に関する収入及び支出を明らかにするため帳簿等を作成し、通帳により経費を管理するほか、領収書、事業実施状況写真等についても整理して下さい。
- (3) 事業完了後においても、帳簿、収支精算書ほか関係書類について5年間保存して下さい。
- (4) 事業開始後、市から状況報告を求められた場合は、関係書類等の提出や説明をして下さい。
- (5) 概算払いを受けている場合、概算払の額より実績により確定した補助金額の方が少額あるときは、その差額分を返納して下さい。
- (6) 実施した事業について、市の広報誌やホームページで紹介します。その際、原稿寄稿や写真の提供をお願いする場合がありますので、ご協力下さい。

17 書類提出先及び問い合わせ先

曾於市役所総務課（本庁2階①番窓口）

地域協働・行政改革推進係（電話0986-76-8801）

《平成 24 年度の採択事業》

事業名	申請団体名	事業内容
フェスタシリーズ・イン・そお	NP0 そお文化村	末吉総合センターを，市民の文化活動の場，また地域との交流の場として提供し，イベントを開催します。
ゴッタンに学ぶ郷土芸能	財部高校（音楽部）	郷土芸能といえばゴッタン。ゴッタンの地元制作者や演奏者から郷土の伝統音楽を受け継ぎます。
曾於市陸上教室	財部高校陸上部	市内の陸上指導者や現役選手を講師として，市内の小・中・高生・一般の方を対象に陸上教室を開催します。
「茶フォンちゃん」でまちづくり	財部高校家庭クラブ	高齢者との交流をしながらマスコット人形の「茶フォンちゃん」や，自家栽培のハーブを使った小物づくりをし，道の駅等で販売します。
吉井淳二記念展勉強会	末吉高校	絵の講師として大学教授や美術科の学生に指導を受けながら，市内の子ども達の描画力を高め，第 30 回吉井淳二記念展を盛り上げます。
曾於市グリーン・ツーリズム推進事業	曾於市グリーン・ツーリズム協議会	曾於市にもグリーン・ツーリズム協議会が発足しました。農業体験や田舎体験による観光開発をします。
プロ演奏家に学び，音楽の楽しさをつたえよう！	メセナ楽団	プロの演奏家を講師に招き，市内小・中・高校生及び楽団員等に指導してもらい，成果発表となる演奏会を開催して，地域住民にプロ演奏家による音楽の鑑賞の機会を提供します。

《平成 25 年度の採択事業》

事業名	申請団体名	事業内容
小規模校の子どもたちに合唱の楽しさを!!（新規）	野ばら混声合唱団	学校を訪問し、子どもたちと合唱交流をする中で人と声を合わせることやハモることの楽しさを伝えたいです。
菅牟田村づくり事業（新規）	菅牟田校区公民館	故郷菅牟田の自然や人情を宝として再認識し、伝統行事の継承等を通して情報発信し、よりよいまちづくりを行いたいです。「ホテルと水車の夕べ」，「十五夜」や「鬼火焚き」の継承やイルミネーション活動も行っていきます。
財部小金管バンドの恩返し大作戦！（新規）	財部小学校金管バンド	外部講師による指導をお願いし、市内の地域行事やデイスサービスなどのイベントに出演したり、他団体と交流を行いながら、さらに上達した演奏を定期演奏会で披露したいです。
曾於アートプロジェクト（新規）	曾於市アートプロジェクト	アートイベントによる交流人口の増加と市のイメージアップを図ります。市内の古民家で宿泊体験，光の美術作品展示を行うイベントや「アートと地域づくり」に関する講演会またダンス教室と美術の体験教室を開催します。
よかふんすかい（新規）	北校区よかふんし隊	地域住民の人材を活かし，出前陶芸教室や介護講話を校区内の各自治会集会所等で開催します。また，環境美化活動を行い，大川原キャンプ場等を訪れたお客様に気持ち良く帰っていただきたいです。
「伝えたい末吉（ふるさと）の味」プロジェクト（新規）	末吉高校家庭クラブ	曾於市の特産品や本校の加工品の活用法を探求し，レシピ集を作成したいです。またゆるキャラの着ぐるみを制作して宣伝します。
フェスタシリーズ・イン・そお（継続）	NPO そお文化村	末吉総合センターを，市民の文化活動の場，また地域との交流の場として提供し，イベントを開催します。
ゴッタンに学ぶ郷土芸能（継続）	財部高校（音楽部）	郷土芸能といえばゴッタン。ゴッタンの地元制作者や演奏者から郷土の伝統音楽を受け継ぎます。
曾於市陸上教室（継続）	財部高校陸上部	市内の陸上指導者や現役選手を講師として，市内の小・中・高生・一般の方を対象に陸上教室を開催します。
曾於市グリーン・ツーリズム推進事業（継続）	曾於市グリーン・ツーリズム協議会	曾於市にもグリーン・ツーリズム協議会が発足しました。農業体験や田舎体験による観光開発をします。
プロ演奏家に学び，音楽の楽しさをつたえよう！（継続）	メセナ楽団	プロの演奏家を講師に招き，市内小・中・高校生及び楽団員等に指導してもらい，成果発表となる演奏会を開催して，地域住民にプロ演奏家による音楽の鑑賞の機会を提供します。

《平成 26 年度の採択事業》

事業名	申請団体名	事業内容
地元の自然で地域おこし！！ （新規）	池山と周辺地域を元気にし隊	地元にある池や水路を整備して，地域住民や市民が楽しめるよう環境整備をし活用します。ホタルの繁殖や釣り大会を実施します。
そおで一緒に暮す外国の仲間達と手をつなごう（新規）	日本語れんしゅう会 in そお	曾於市内に住む外国人に日本語の練習会を実施することを通して，曾於に暮らすことの喜びを感じてもらいたいです。練習会のほかにも日本文化の体験や日本及び外国料理教室，市役所などのまちなか体験を実施します。
歴史あふれる曾於の探求（新規）	南峰文化研究会	地域の歴史や文化を探求し市内外に発信します。研究誌「南峰」第 3 号の発行や市内小中学生を対象にした史跡巡り，市民向けの講座を開催します。
自然は友だち 花房 （新規）	NPO 法人 どんぐり谷 自然塾	自然体験学習や実践活動を提供します。市内の小・中・高高生を対象に、花房峡の自然観察や現地で巣箱作りや門松づくり，しいたけ栽培を開催します。
シバザクラで美しい郷土作り （新規）	きばろ会	東部地区公民館内にある 70m ほどの棚田斜面にシバザクラを植えることで，環境美化活動や景観作りを行います。シバザクラの景色で通行者や地域住民への癒やしを提供したいです。
末吉・曾於高校野外展示 未来の風Ⅱ（新規）	末吉・曾於高校美術部	国道 269 号線沿いにある高校のフェンスに展示をします。美術部員を中心に作品をデザイン制作し野外展示をすることで学校や周辺地域に活力を与えるため，通行者全ての人に見て欲しいです。
地域と絆を深めるプロジェクト（新規）	岩川高校吹奏楽部・生徒会執行部	閉校を 2 年後に迎える岩川高校を盛り上げたいです。地域の行事に参加したり、施設の慰問を行います。また，市内の他の高校と連携した活動を行っていきたいです。
紙芝居で親しむ私たちのふるさと（新規）	財部高校（美術部・図書委員会）	郷土の文化財や歴史について学び，紙芝居にして地域の子ども達に郷土の魅力を伝えます。3 作目となる今年は財部城を題材にします。紙芝居の読み聞かせ活動をしたり，DVD にして市内の小中学校に寄贈したいです。
小規模校の子どもたちに合唱の楽しさを！！（継続）	野ばら混声合唱団	学校を訪問し，音楽の授業に参加します。子ども達と合唱交流をする中で，人と声を合わせること，心を合わせることを，ハーモニーの楽しさを子ども達と一緒に味わいたいです。
曾於アートプロジェクト（継続）	曾於市アートプロジェクト	アートイベントによる交流人口の増加と市のイメージアップを図ります。ベルギー出身のイラストレーターによるイラスト教室を開催します。また昨年引き続きダンス体験や光の美術作品展示や交流会も開催します。

よかふんすかい 26 (継続)	北校区よかふんし隊	出前陶芸教室，介護講座，北校区内環境整備活動を行います。大川原駅や桐原地区周辺に彼岸花植栽をします。
「伝えたい末吉（ふるさと）の味」プロジェクト（継続）	末吉高校家庭クラブ	曾於市の特産品や末吉高校の加工品の活用方法を探求し、レシピ集を作成します。また，昨年作成したゆるキャラで宣伝し，地域へ普及させたいです。
フェスタシリーズ・イン・そお（継続）	NPO そお文化村	地域住民の交流と活性化を図るためにイベント事業を実施します。 絵画個展，フリーマーケット、日本舞踊祭り、ダンスコンサートを開催予定
プロ演奏家に学び，音楽の楽しさをつたえよう！（継続）	メセナ楽団	ゲスト・指揮者を招き，講習合い・合奏指導で市内中高校生，楽団員等の演奏技術の向上を図るとともに，成果発表で地域住民にプロ演奏家の鑑賞機会を提供します。

《平成 27 年度の採択事業》

事業名	申請団体名	事業内容
桐原みごつすかい (新規)	桐原青壮年会	桐原の滝と三連轟の間に位置する桐原自治会ですが，下流域の 12 戸のうち現在居住者は 1 戸です。ウォーキングをする方や来訪者のためにも，空き家等の道路沿いの竹木・雑草の伐採といった景観整備，また長年隠れたままの洞窟への通路整備を行います。
食・音 S O O スタイル (新規)	食・音 S O O スタイル 実行委員会	プロのシェフを招待し曾於市の食材を料理にした「食」と「音」（音楽と落語）を組み合わせたイベントを開催します。食事を音楽や落語でつなぎ楽しい時間を過ごすことで，参加者への地産地消による食への関心を高めるとともに，メニューや調理方法についての資源開発を目指します。
中谷花いっぱい運動 (新規)	中谷花いっぱい運動 実行委員会	中谷地区の道路を美しく維持し，さらに美しい景観にするために，有志を募り，中谷花いっぱい運動を展開し，美しい景観づくりを推進します。 また，遊休農地に蕎麦の作付けを行い，地域住民や，開催予定の中谷ウォーキング大会の参加者に振る舞う計画です。
みんなで楽しく楽器を学んで 上手になろう (新規)	曾於市吹奏楽連盟	現在曾於市内には，今年度で閉校となる県立高校の 3 校も含めて 11 の吹奏楽団体があります。これらの団体員一人ひとりの演奏技術向上と各団体の交流を深めることを目的に，楽器別講習会と曾於市吹奏楽フェスティバルを実施します。各学校卒業後も次の団体へ加入しやすくなるよう異年齢交流を深め，音楽によるまちづくりを進めたいです。

おもしてか鹿児島弁 (新規)	鹿児島弁べぶんこ会	毎月の鹿児島弁講座のほかに市内の高齢者学級や施設への出前講座や、芸能発表会では鹿児島弁で寸劇を披露します。鹿児島弁を後世へ伝承するだけでなく、鹿児島弁を通してふるさとの再認識、幅広い年齢層の人の繋がりを築いていきたいです。方言研究や調査も実施します。
「伝えたい曾於(ふるさと)の味」プロジェクト (継続)	末吉高等学校家庭クラブ	曾於市の特産品や末吉高校の加工品の活用方法を探求し、レシピ集を作成します。また、企業と提携して商品開発を行います。国民文化祭ではその商品を販売し、ゆずキャラとともに曾於市をPRして、国民文化祭を盛り上げたいです。
小規模校の子どもたち合唱の楽しさを!! (継続)	野ばら混声合唱団	学校を訪問し、音楽の授業に参加します。子ども達と合唱交流をする中で、人と声を合わせること、心を合わせること、ハーモニーの楽しさを子ども達と一緒に味わいたいです。
地元の自然で地域おこし!! (継続)	池山と周辺地域を元気にし隊	昔から大切にしてきた池や用水路等を整備し、それらを活用して「釣り大会」や「蛍の幼虫の放流会」、「蛍鑑賞」などを行います。自然の大切さや田舎暮らしの楽しさを子ども達や曾於市の皆さんに発信し、過疎化・高齢化した地域の活性化を図ります。
そおで一緒に暮らす外国の仲間達と手をつなごう (継続)	日本語れんしゅう会 in そお	曾於市在住の外国人を対象として日本語練習会を実施したり、日本の暮らしを紹介するために習字や料理教室を開催したり、日本語ボランティア自身のスキルアップ講習を行います。
歴史あふれる曾於の探求 (継続)	南峰文化研究会	曾於市を中心とする南九州の奥深い歴史を探究して市内外に発信します。今年は特に弥五郎どんをテーマにし、講演会や史跡めぐりを開催し、弥五郎どんまつりや国民文化祭を盛り上げていきたいです。
菅牟田村づくり実行委員会 (継続)	菅牟田校区公民館	菅牟田校区地域住民が、故郷菅牟田の自然や人情を宝として再認識し、「ホテルと水車の夕べ」の開催、伝統行事の「鬼火焚き」の継承、イルミネーション活動を行い、情報発信をし、よりよい町づくりを行います。
シバザクラで美しい郷土作り (継続)	きばろ会	川内～新高尾線の小緑橋近くの棚田斜面にシバザクラを植え付けし、誰もが憩える景勝地として地域住民と一体となって育てていきます。また、この活動状況を写真パネルにして公民館等で掲示をしていきます。
財部小金管バンドの恩返し大作戦! (継続)	曾於市立財部小学校 金管バンド	外部講師を招き、指導を仰ぐことで演奏技術向上を図ります。金管バンドの演奏で市内の地域行事等への出演や慰問をすることで、地域の方々や団体との交流を活発に行い、地域の皆さんに楽しんでいただくことで恩返しをします。

《平成 28 年度の採択事業》

事業名	申請団体名	事業内容
(新規) この指とまれ	とまり木	末吉深川の原口連合公民館を交流の拠点とするため、敷地内に手作りのテーブルやイスを設置します。また、社協のサロンや老人会などの協力を得ながらコーヒーを提供し集いの場にします。児童向けのイベントも開催します。
(新規) 地元の自然の中でコンサートに よる地域起こし	田代谷地域起こし隊	末吉南之郷田代谷展望台を中心に野外コンサートを開催します。県外からアーティスト呼んで都市部との交流を図り、ポニーのミニ動物園や地元の人の手作り作品の展示販売会をします。
(新規) 隅っこから炭で住みたいまちへ	吉ヶ谷村づくり会	現在地域内に炭焼き窯が1つ有り、10回炭焼きを行っています。新たに、公民館敷地に大きめの炭焼き窯を作り、できた炭を地域内の売店で販売し高齢者の生きがい対策にしたいです。また世代間交流のイベントを開催し交流の拠点としたり、地元産業の炭焼きの伝承をしていきたいと考えています。
(新規) 恋い 来い 婚活事業	婚活同好会	地域のお節介なおじいちゃん・おばあちゃんが、若い世代に出会いをプロデュースします。郷土料理を手作りしてもてなし、曾於市に楽しく永住してもらえようサポートします。
(新規) 婚活・恋活事業「Love “S00” Sweet」 ～甘い恋のはじまりは秋の曾於市から～	曾於市商工会青年部	曾於市で働く青年層に対して貴重な出会いの場を提供します。また、曾於市の魅力を宣伝できる絶好の機会となります。市内の農・商工業に従事する青年団体を中心に、その他の団体とも連携を図りながら事業を進めることで、青年団体の横の連帯感を深め、地域経済の活力アップに繋がります。
(新規) 子どもと高齢者のふれあい活動	南部地区公民館	末吉南部地区公民館では、グランドゴルフ大会や敬老会、餅つき、鬼火たきなどの地域の行事を行っています。子どもたちと高齢者が共に参加できる活動をもっと充実させるために十五夜行事を計画しました。このような行事に取り組むことで、昔ながらの行事を伝え、子どもと高齢者の繋がりが深まり地域の活性に繋がりたいです。
(新規) 異文化にふれよう 「国際交流フェスティバル」	N P O 法人そお文化村	市内に居住する外国人が自国の芸能や文化を披露したり、食事を提供するなどして交流の機会を作ります。外国人と市民との交流の場を通して、互いの文化の理解を深め、住みやすい曾於市の提案をし実施していきたいです。

(継続) 菅牟田村づくり事業	菅牟田校区公民館	菅牟田校区地域住民が、故郷菅牟田の自然や人情を宝として再認識し、「ホテルと水車の夕べ」の開催、伝統行事の「鬼火焚き」の継承、イルミネーション活動を行い、情報発信をし、よりよい町づくりを行います。
(継続) 財部小金管バンドの恩返し大作戦！	曾於市立財部小学校 金管バンド	外部講師を招き、指導を仰ぎ演奏技術向上を図ります。金管バンドの演奏で市内の地域行事等への出演や慰問をすることで、地域の方々や団体との交流を活発に行い、地域の皆さんに楽しんでいただくことで恩返しをします。
(継続) シバザクラで美しい郷土作り	きばろ会	川内～新高尾線の小緑橋近くの棚田斜面にシバザクラを植え付けしてきました。今後は、植え付け場所を地域全体に広げたり、苗を住民で増やしたりして、一部の住民だけでなく地域全体で取り組みたいです。
(継続) 歴史あふれる曾於の探求	南峰文化研究会	曾於市を中心とする南九州の奥深い歴史を探究して市内外に発信します。今年は「大人」「おに」などの曾於市ならではの内容にしたいです。一般向けの講演会では、島津荘を題材にします。子ども向けにはパネル説明会を開催します。また、これまでの活動をまとめた小冊子を作成配布して活動を広めます。
(継続) 桐原みごつすかい 28	桐原青壮年会	桐原の滝と三連轟の間に位置する桐原自治会です。昨年度、地域内の空き家等の道路沿いの竹木・雑草の伐採後に桜を植えました。今年度は、その管理と昔の半鐘を復活させ、その見晴らしの良い丘を整備します。
(継続) 中谷花いっぱい運動	中谷花いっぱい運動 実行委員会	昨年度に引き続き中谷地区の道路を美しく維持し、中谷花いっぱい運動を展開します。また、遊休農地に蕎麦の作付けを行い、地域住民や、中谷ウォーキング大会で参加者に振る舞います。今年度は、中谷小学校にも呼びかけて「ひまわり栽培」に取り組み活動を広げていきたいです。
(継続) みんなで楽しく楽器を学んで 上手になろう	曾於市吹奏楽連盟	現在曾於市内には、8の吹奏楽団体があります。これらの団体員一人ひとりの演奏技術向上と各団体の交流を深めることを目的に、楽器別講習会と曾於市吹奏楽フェスティバルを実施します。各学校卒業後も次の団体へ加入しやすくなるよう異年齢交流を深め、音楽によるまちづくりを進めたいです。
(継続) おもてか鹿児島弁	鹿児島弁べぶんこ会	毎月の鹿児島弁講座のほかに、今年度はもっと市内の高齢者学級や出前講座を広めていきます。7月に開催される鹿児島弁フェスタに参加したり、鹿児島弁大隅支部との連携を深めたりして活動の範囲を広げていきます。引き続き、講師を招いて方言研究や調査を行い幅広く方言の習得に努めます。

《平成 29 年度の採択事業》

事業名	申請団体名	事業内容
シビックプライド向上計画 (新規)	おこし隊	曾於市の情報発信の方法や手段について、地域おこし協力隊の目線から新しく提案します。移住希望者の増加獲得や観光客などの交流人口の増加につなげます。
(新規) 昭和浪漫アイドルなりきり歌謡祭	そおムーブメント	イベント開催を機に地域住民のネットワークを構築し、曾於市民が主役となれる参加型イベントにします。また、生バンドのステージで唄うことで曾於市民を元気にします。年 1 回開催の 3 町持ち回りのイベントにして、イベントを曾於市内外へ広く P R します。
芙蓉部隊の活躍を知り地域浮揚を考える (新規)	岩川芙蓉会	命が赤紙一枚で招集された戦争時、命の大切さを訴え特攻を拒否した指揮官がいました。その戦跡の保存と、活動資料を公開し平和教育に貢献します。
恋い 来い 婚活事業 (継続)	婚活同好会	曾於市に楽しく永住していただくため、地域のお節介なおじいちゃん・おばあちゃんが立ち上がりました。郷土料理を手作りしておもてなし、曾於市の魅力発信と出会いのサポートをする婚活事業を行います。
異文化に触れよう国際交流フェスティバル (継続)	NPO 法人そお文化村	市内に居住する外国人同士や市民との交流の機会をつくり、住みやすい曾於市のまちづくりを提案します。
中谷花いっぱい運 (継続)	中谷花いっぱい運動 実行委員会	近年、溝ノ口洞くつへの観光客が増加しており、中谷から大川原峡へ通じる道路も整備されつつあるので、中谷地区の道路を美しく維持し、さらに美しい景観にする必要があります。そのために、この事業をとおして有志を募り、中谷花いっぱい運動を展開し、美しい景観づくり推進を行います。
地元の自然の中でコンサート による地域起こし (継続)	田代谷地域おこし隊	近年の地域の少子化及び高齢化による地区民のふれあいの場が少なくなってきています。その中で自然環境豊かな特性を利用した市民参加型の野外コンサート及びウォーキング等を実施して地域の活性化を図ります。
この指とまれ (継続)	サロン とまり木	原口連合公民館を集落のお茶のみ場にしようと呼びかけを昨年度ハード面は完成しました。この場所に皆が気軽に集まり情報交換、おしゃべりをする場となる事を目的とします。

子どもと高齢者のふれあい活動 (継続)	南部地区公民館	子どもと高齢者が共同して、もちつき、十五夜行事、鬼火たきを実施し、子どもと高齢者、地域住民との交流を深め、併せて青少年の非行防止につなげます。これまで十五夜行事を実施していなかったため、昨年から実現し、これを継続していきます。
桐原みごつすかい 29 (継続)	桐原青壮年会	平成 28 年度に不在地主、空き家等から覆いかぶさる竹灌木等を伐採後、桜の木を植えたので、管理と半鐘を設置した丘の整備、東屋・ベンチ等を設置します。 まだ名称のない場所なので P R を兼ねた名称募集を行います。
みんなで楽しく楽器を学んで 上手になろう (継続)	曾於市吹奏楽連盟	曾於市内吹奏楽団体の一人ひとりの演奏技術向上と各団体の交流を深めることを目的に、楽器別講習会と成果発表の場である、曾於市吹奏楽フェスティバルを実施します。 曾於市は鹿児島市内まで遠く、なかなか楽器をきちんと学ぶ機会に恵まれません。現在も講習会は実施していますが、予算の関係で講師の人数に限りがある状況にあります。 吹奏楽フェスティバルは第 7 回目を迎えます。各団体の成果発表に加え、全体合奏を充実させ、異年齢交流を深めます。